

北海道手をつなぐ育成会 げっぽう

第690号

昭和39年3月13日第三種郵便物認可第10号(毎月1日発行・定価一部10円会費を含む)

●発行日—平成27年7月1日

●発行所—社団法人北海道手をつなぐ育成会

〒060-0002 札幌市中央区

北2条西7丁目かでの2・7(4F)

電話 011-251-0855

FAX 011-251-0804

Eメール doikusei@air.ocn.ne.jp

●発行人—奈須野益

印刷所 (株)北海道機関紙印刷所

新役員決定!!

会長に奈須野益氏再任

道育成会

任期満了に伴う道育成会の役員改選は4月30日(木)開催された第1回理事会及び5月28日(木)開催された定時総会において審議され、新役員名簿のとおり決議されました。また、定時総会に引き続き開催された新役員による臨時理事会において、互選により、会長奈須野益氏(札幌市)、副会長佐藤春光氏(通所事業所)、副会長畑中三岐子氏(帯広市)が満場一致で決議されました。

『会長就任ごあいさつ』

道育成会会長 奈須野 益



役員改選にあたり、前期に引き続き会長の大任を仰せつかりました。あらためてその責

任の重大さをおぼろけしております。

今年には北海道手をつなぐ育成会60周年の節目の年です。私たちの現在の運動が、今まで多くの先人が高い理想を掲げ、築き上げてきた運動の根幹をしっかりとして受け継いでいるのかどうかの検証をしなければなりません。

初代会長城戸幡太郎氏のあいさつの中にもはっきりと「共生社会」実現の重要性が説かれております。60年の年月を経た現在にも輝きを失っていない考え方があります。

どんなに世の中が変わっても、運動の本質は変わるものではありません。ITがどれだけ進化してもお母さんの

苦しみがなくなるわけではありません。

私たちの運動は障がいをもった私たちの子どもが暮らしやすい、すなわち誰もが暮らしやすい世の中を作ることです。

60年間輝きを失わないでいる理想の社会「共生社会」実現のため奮闘することをお願いしてまいります。

平成27年度 定時総会開催される!!

《道育成会》

報告

27年度定時総会は、5月28日(木)午後1時20分から「かでの2・7」において、全道各地から48名の方々が出席して開催されました。

道育成会加入の90地区育成会(親の会)のうち、出席育成会38地区に加え

委任状による出席育成会33地区の合計71地区の出席会員によって開催されました。

開会にあたり、奈須野会長から「ご来賓の皆様には、日頃から私共、北海道手をつなぐ育成会の様々な運動に対し深いご理解と多大なるご支援を賜り、重ねて御礼を申し上げます。」



国際障害者権利条約が批准されて1年が過ぎました。そのことで、様々な法整備が進んできているのは感じてはおりますが、はたしてそれで具体的に障がい者の暮らしやすさ、生きやすさが進んでいるのだろうか、と考えますと、まてよ！という感じが否めません。

たしかに、条約批准のおかげで、その基準を満たすための準備は進んできていると思います。ただ残念なことにその理想を完全にするための財源が国も地方自治体にも少なすぎるといえることもあり、同じ制度の中でも、その解釈がちよつと違うといういろいろな地域差が出てきます。例を挙げますと障害年金の支給決定の基準なんかがいま非常に問題になっておりますし、その他の制度でも地域格差が問題になっていることがしばしばあります。

一方で、これは私ごとではありますが、一般の統一地方選挙のときに、はじめて息子を投票に連れて行きました。

重度の自閉症で、字も書けませんし、意思表示もほとんどできませんので、あきらめていました。白紙投票でもいいから投票箱に入れさせようと思っていったのですが、その時の職員の対応は素晴らしいものでした。二人掛かりで熱心に対応していただき、知事から、札幌市議まで全部投票することができました。多分に、我が奥様の誘導があったことは否めませんが、私たちにとっては感激的な1日になりました。

いま活躍されている、先生たちの何人かは私の息子のおかげで当選できた、と思ってお

る次第です。

いま感じていることは、いろいろな制度を作ったり、改革していくことも大きなことではあります。やはり世の中の意識を変えていくことが本当に大事だな、ということだと思います。

私たちの運動の中で、いつも会員が増えない、運動がやりにくくなったなど、いろいろな閉塞感があることは間違いないと思いますが、世の中には優しさもたくさんあります。しかし、そんな中で、きのう、札幌の西区で悲しい事件がありました。詳しいことはわかりませんが、自閉症の子供の将来を悲観して64歳の母親が娘を殺して自分も死のうとして死にきれなかったということです。

本当に、共生社会が確立されたなら絶対にそのようなことは起こりません。1日も早いこの社会の実現を目指さなければなりません。共生社会はどのようないい制度を作っても実現しません。社会全体が優しい仕組みに変わらなければ実現しないのです。

このような悲しい事件が二度と起こらない社会の実現を目指してゆく決意を申しあげましてごあいさつにかえさせていただきます。」と開会の挨拶がありました。

本総会に来賓として、道保健福祉部障がい者行政担当局長坂本明彦氏、道教育庁学校教育局長梶浦仁氏、道社会福祉協議会事務局次長平野孝三氏、道知的障がい者福祉協会常務理事佐藤三洋氏、道知的障害者職親連合会事務局長佐伯美喜子氏に出席していただきま

した。

来賓の皆様方を代表して道保健福祉部障がい者行政担当局長坂本明彦氏から「本年は北海道手をつなぐ育成会創立60周年を迎えられるとのことであり、心からお祝い申し上げます。

北海道手をつなぐ育成会におかれましては、道が委託しております、「生活文化教室開催事業」におきましては、在宅の知的障がい者の余暇活動の促進を図り、ゆとりと生きがいのある豊かな地域生活を営むことができるよう、各地域で、音楽教室、絵画教室などの実施にご尽力いただくなど、障がいのある方々の社会参加の促進にご支援、ご協力いただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、道におきましては、今年度から3ヶ年を期間とする「第4期北海道障がい福祉計画」を策定したところです。

この計画は、「希望する全ての障がい者が安心して地域で暮らせる社会の実現」を目指し、「地域生活支援体制の充実」などのこれまでの施策に加え、障がいのある方ご自身の高齢化や重度化などに対応した「地域生活支援拠点の整備」を盛り込み、障がいのある方やその家族が安心して地域生活が営むことができるよう様々な取組を推進していくこととされています。

道としましては、今後とも、北海道障がい福祉計画の目的である「希望する全ての障がい者が安心して地域で暮らせる社会の実現」に向けて、関係者の皆様とともに取り組んで

平成26年度 収支決算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:円)

科 目	26年度決算額内訳			26年度 予算額	26年度 決算額	増 減
	法 人	福祉推進事業	社会参加総合推進事業			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1)経常収益						
ア特定資産運用益	3,552	1,851	0	0	5,403	-5,403
特定資産受取利息	3,552	1,851	0	0	5,403	-5,403
イ会費収入	4,177,800	0	0	4,460,900	4,177,800	283,100
正会員会費収入	4,177,800	0	0	4,460,900	4,177,800	283,100
ウ受取補助金等①+②+③	3,076,797	4,724,000	2,981,000	9,576,000	10,781,797	-1,205,797
①受取北海道補助金	0	2,719,000	2,335,000	4,939,000	5,054,000	-115,000
道福祉推進事業補助金	0	2,719,000	0	2,719,000	2,719,000	0
道自立支援研修事業補助金	0	0	2,335,000	2,220,000	2,335,000	-115,000
②受取民間助成金	3,076,797	2,005,000	0	3,991,000	5,081,797	-1,090,797
全日本育成会助成金	2,126,797	0	0	1,036,000	2,126,797	-1,090,797
道共同募金助成金	0	600,000	0	600,000	600,000	0
道身障協会助成金	0	1,155,000	0	1,155,000	1,155,000	0
全知共済助成金	950,000	0	0	950,000	950,000	0
道新基金助成金	0	250,000	0	250,000	250,000	0
③北海道委託料	0	0	646,000	646,000	646,000	0
道社会参加推進事業(文化教室)委託料	0	0	646,000	646,000	646,000	0
エ受取委託費	2,616,000	0	0	2,616,000	2,616,000	0
民間委託費収入	2,616,000	0	0	2,616,000	2,616,000	0
全国サポート協会委託費	2,216,000	0	0	2,216,000	2,216,000	0
道通所事業所協議会委託費収入	400,000	0	0	400,000	400,000	0
オ機関紙頒布収入	4,660,200	0	0	4,700,000	4,660,200	39,800
カ雑収入	232,201	46	0	100,000	232,247	-132,247
受取利息収入	851	46	0	0	897	-897
雑収入	231,350	0	0	100,000	231,350	-131,350
経常収益計1(ア+イ+ウ+エ+オ+カ)	14,766,550	4,725,897	2,981,000	21,452,900	22,473,447	-1,020,547
(2)経常費用						0
ア事業費(①~⑫)	0	9,260,927	4,008,936	13,557,000	13,269,863	287,137
①職員費	0	1,541,903	1,027,936	2,772,000	2,569,839	202,161
給与・交通費	0	1,541,903	1,027,936	2,772,000	2,569,839	202,161
②賃金	0	1,260,000	0	1,260,000	1,260,000	0
③会議費	0	45,670	0	30,000	45,670	-15,670
④旅費交通費	0	546,430	0	600,000	546,430	53,570
⑤通信運搬費	0	314,642	0	276,000	314,642	-38,642
⑥手数料	0	15,552	0	10,000	15,552	-5,552
支払振込手数料	0	15,552	0	10,000	15,552	-5,552
⑦消耗品費	0	9,440	0	0	9,440	-9,440
消耗品諸費	0	9,440	0	0	9,440	-9,440
⑧印刷製本費	0	1,183,654	0	1,118,000	1,183,654	-65,654
月報印刷費	0	1,022,094	0	973,000	1,022,094	-49,094
諸印刷費	0	161,560	0	145,000	161,560	-16,560
⑨諸謝金	0	20,000	0	0	20,000	-20,000
⑩助成金	0	3,635,000	2,981,000	6,721,000	6,616,000	105,000
全道大会事業費	0	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	0
地域活動支援費	0	150,000	0	150,000	150,000	0
楽しくくらす事業助成費	0	600,000	0	600,000	600,000	0
本人の会助成費	0	250,000	0	400,000	250,000	150,000
研修事業助成費	0	1,635,000	2,981,000	4,571,000	4,616,000	-45,000
⑪研修費	0	568,636	0	650,000	568,636	81,364
研修事業・通信運搬費	0	0	0	0	0	0
研修事業・手数料	0	0	0	0	0	0
特別研修費支出	0	568,636	0	650,000	568,636	81,364

科 目	26年度決算額内訳			26年度 予算額	26年度 決算額	増 減
	法 人	福祉推進事業	社会参加総合推進事業			
研修事業・会議費支出	0	0	0	0	0	0
⑫委託費支出	0	120,000	0	120,000	120,000	0
発送業務委託費支出	0	120,000	0	120,000	120,000	0
雑支出	0	0	0	0	0	0
前払金支出	0	0	0	0	0	0
イ管理費（①～⑬）	10,752,104	0	0	10,900,000	10,752,104	147,896
①職員費	2,569,838	0	0	2,772,000	2,569,838	202,162
雇用保険料	31,010	0	0	0	31,010	-31,010
給与・交通費	2,160,297	0	0	2,772,000	2,160,297	611,703
社会保険料個人負担分	0	0	0	0	0	0
社会保険料事業所負担分	378,531	0	0	0	378,531	-378,531
②福利厚生費	7,038	0	0	30,000	7,038	22,962
③会議費	76,170	0	0	70,000	76,170	-6,170
④旅費交通費	1,046,720	0	0	932,000	1,046,720	-114,720
⑤通信運信費	295,071	0	0	219,000	295,071	-76,071
⑥手数料	70,640	0	0	120,000	70,640	49,360
支払振込手数料	21,156	0	0	30,000	21,156	8,844
元払振込手数料	45,130	0	0	40,000	45,130	-5,130
諸手数料	4,354	0	0	50,000	4,354	45,646
⑦消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0
⑧消耗品費	4,933,478	0	0	5,210,000	4,933,478	276,522
消耗品諸費支出	246,278	0	0	350,000	246,278	103,722
組織強化事業・指導誌代支出	4,687,200	0	0	4,860,000	4,687,200	172,800
⑨使用料・賃借料	578,985	0	0	611,000	578,985	32,015
事務室使用料	384,105	0	0	418,000	384,105	33,895
P C A リース料	194,880	0	0	193,000	194,880	-1,880
⑩負担金	595,200	0	0	660,000	595,200	64,800
⑪委託費	523,800	0	0	246,000	523,800	-277,800
H P 業務委託費	232,200	0	0	246,000	232,200	13,800
会計管理業務費・さくら総合会計	291,600	0	0	0	291,600	-291,600
⑫支払利息支出	0	0	0	0	0	0
⑬雑費	55,164	0	0	30,000	55,164	-25,164
前払金支出	0	0	0	0	0	0
⑭その他の事業活動支出	0	0	0	0	0	0
その他の事業活動支出	0	0	0	0	0	0
経常費用計(事業費ア+管理費イ)	10,752,104	9,260,927	4,008,936	24,457,000	24,021,967	435,033
評価損益調整前当期増減額	4,014,446	-4,535,030	-1,027,936	-3,004,100	-1,548,520	-1,455,580
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	4,014,446	-4,535,030	-1,027,936	-3,004,100	-1,548,520	-1,455,580
2. 経常外増減の部						
(1)経常外収益						
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0
土地受贈益	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,014,446	-4,535,030	-1,027,936	-3,004,100	-1,548,520	-1,455,580
一般正味財産期首残高	41,191,678	-3,673,681	-980,551	0	36,537,446	-36,537,446
一般正味財産期末残高	45,206,124	-8,208,711	-2,008,487	-3,004,100	34,988,926	-37,993,026
Ⅱ 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	45,206,124	-8,208,711	-2,008,487	-3,004,100	34,988,926	-37,993,026

参りたいと考えておりますので、皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。」とご挨拶をいただきました。続いて梶浦仁教育庁学校教育局次長からご挨拶をいただきました。

来賓が退席後、議事に入り議長に滝川市手をつなぐ育成会川原弘嗣会長を選任して議事進行をお願いしました。提案した議題は全て承認され終了しました。

議案第1号

平成26年度各会計決算承認について

(紙面の都合で全会計及び正味財産増減計算書のみとします。)

議案第2号

平成26年度監査報告について

平成26年度の監査結果について、監事を代表して外山貞雄監事から「平成26年度における事業及び会計収支、執行状況について、4月17日かである2・7において監査した結果、いづれも適切に処理されています。」と報告がありました。

議案第3号

役員改選の決議について

(下記の「新役員名簿」参照)

報告第1号

平成26年度事業報告(抜粋)

全日本手をつなぐ育成会は、平成26年3月末をもって、社会福祉法人の事業を停止し、

新役員名簿

会長		副会長		理事		監事	
奈須野 益	再任(札幌市)	佐藤 春光	再任(通所事業所)	菊池 洋子	再任(札幌市)	薄葉 小玉	和則
藤井 美雪	再任(札幌市)	弥生 新	再任(旭川市)	相馬 ミエ子	再任(函館市)	白幡 修治	新
石田 文子	再任(江別市)	齊藤 フミ子	再任(苫小牧市)	上村 裕子	再任(北見市)	加藤 裕子	再任(石狩市)
佐藤 恵三	再任(空知市)	川原 弘嗣	再任(空知市)	三浦 幸三	再任(胆振市)	橋本 眞弓	再任(胆振市)
藤川 治喜	再任(松山市)	初山 聡子	再任(後志市)	白鳥 幸	再任(網走市)	扇 尋子	再任(日高市)
池田 正勝	再任(十勝市)	橋本 房恵	再任(釧路市)	森本 千尋	再任(通所事業所)	外山 貞雄	再任(札幌市)
小玉 和則	再任(岩見沢市)	薄葉 小玉	再任(深川市)				

社会福祉法人格を自ら返上しました。

道育成会は、全国の56団体(47都道府県、9政令指定都市育成会)の仲間と共に全国手をつなぐ育成会連合会設立趣旨に賛同し、その構成員として活動を続ける事として、第59回北海道手をつなぐ育成会全道大会は、8月9日(土)、10日(日)の両日、函館市民会館・花びしホテルにおいて開催いたしました。

「みんなが100万ドルの笑顔に」を大会スローガンに、全道から547名の参加者と144名のボランティアの方々等の協力をいただき盛大の内に終了することができました。

東日本大震災被災地支援の関係では、岩手県育成会が行うフライングディスク被災地巡回出前教室を円滑に開催するために、函館大会の期間中募金活動が行われ、皆様方の温かいご支援のお陰をもちまして、31,422円の支援金が集まり、岩手県育成会にお届けし、運営資金の一助として役立てて頂いています。

道育成会特別研修会については、11月3日から5日迄の3日間、北見市端野町、旭川市、江別市の各会場において総勢270名を超える参加者が集い開催されました。内容は「ありのままの子育て」から40年自閉症の息子とともにくをテーマに知的障がいと自閉症(発達障害)がある長男と向き合い子育てしてきたことについて、明石洋子氏から講演をうけ、本人の意思・仲間づくり・社会参加などをとおし、本人の意思の大切さについて学びました。

その他の事業については、事業計画に基づ

【正味財産増減計算書】			
平成26年4月1日から平成27年3月31日まで (単位:円)			
科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
特定資産運用益	5,403	5,653	-250
特定資産受取利息	5,403	5,653	-250
受取会費	4,177,800	4,423,000	-245,200
正会員受取会費	4,177,800	4,423,000	-245,200
受取補助金等	10,781,797	9,558,737	1,223,060
受取北海道補助金	5,054,000	5,371,000	-317,000
受取民間助成金	5,081,797	4,187,737	894,060
北海道委託料	646,000	0	646,000
受取委託費	2,616,000	3,267,000	-651,000
北海道委託料	0	667,000	-667,000
民間委託費収入	2,616,000	2,600,000	16,000
機関紙頒布収入	4,660,200	4,623,800	36,400
雑収益	232,247	362,587	-130,340
借入金		235,000	-235,000
経常収益計	22,473,447	22,475,777	-2,330
(2)経常費用			
事業費	13,269,863	12,805,872	463,991
職員費	2,569,839	2,215,364	354,475
賃金	1,260,000	1,260,000	0
会議費	45,670	0	45,670
旅費交通費	830,740	639,720	191,020
通信運搬費	359,330	336,959	22,371
手数料	44,276	0	44,276
消耗品費	64,667	0	64,667
印刷製本費	1,183,654	920,800	262,854
使用料・賃借料	26,430	0	26,430
諸謝金	20,000	0	20,000
助成金	6,176,621	7,313,029	-1,136,408
研修費	568,636	0	568,636
委託費	120,000	120,000	0
管理費	10,752,104	9,545,812	1,206,292
職員費	2,569,838	2,215,365	354,473
福利厚生費	7,038	0	7,038
会議費	76,170	65,640	10,530
旅費交通費	1,046,720	722,951	323,769
通信運搬費	295,071	355,595	-60,524
手数料	70,640	0	70,640
消耗品費	4,933,478	5,121,826	-188,348
使用料・賃借料	578,985	378,235	200,750
負担金	595,200	665,200	-70,000
委託費	523,800	0	523,800
雑費	55,164	21,000	34,164
経常費用計	24,021,967	22,351,684	1,670,283
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,548,520	124,093	-1,672,613
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-1,548,520	124,093	-1,672,613
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,548,520	124,093	-1,672,613
一般正味財産期首残高	36,537,446	36,413,353	124,093
一般正味財産期末残高	34,988,926	36,537,446	-1,548,520
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	34,988,926	36,537,446	-1,548,520

き予定どおり行うことができました。

報告第2号

公益目的支出計画実施報告書について

公益目的財産額36,901,147円。公益目的事業は①福祉推進事業及び②自立支援・社会参加事業で構成されており、その収支差額における計画額は14,676,000円に対し、同実績額14,870,759円であり、概ね計画どおりの執行である旨報告がありました。

報告第3号

平成26年度事業計画について及び

報告第4号

各会計予算について

省略（5月号に掲載済み）

報告第5号

第60回全道大会・北広島大会について

期日 平成27年8月8日(土)・9日(日)
会場 北広島市芸術文化ホール 他
参加者取りまとめ中!!
皆様お誘いの上参加して下さいね!!

平成27年度通所事業所

連絡協議会総会・研修会開催!!

平成27年度通所事業所連絡協議会総会が、5月30日(土)午前11時から「かでの2・7」710会議室において、全道から27通所事業所71名が出席して開催されました。

【総会】

佐藤会長から、「『本日の研修は、人のふんどしで相撲をとる話をしてもらいます。』という切り口で、たくさんの方の力を借りて本人の工賃アップにつながる努力を事業所はしなければならぬ。という趣旨の挨拶がなされました。

また、障がい者の生活の保障は賃金アップと生活支援を同時に行わなければならないこと、家族を含めて支援しなければ解決していかないことも話されました。

生活保護受給者や社会的弱者と言われてる人たちは、正しい支援がなければ貧困や生活の問題点が連鎖すると言われています。親が生活保護を受給しているとその子どもも、そしてその又子どもも受給している家庭

が多いのです。そこには、経済だけではなく教育の問題や人間関係の問題などが関わり合っていて現実を作っているのです。目の前の問題に対処するだけではなく、社会的弱者が教育を受けることができる環境、文化的な最低限度の生活を営むことができる環境作りを同時に行っていくのでなければ、いちまちごとで終わってしまいます。

各事業所の課題は沢山あると思いますが、どうやったら事業所が障がい者を支えることができる豊かな持ち、利用者の工賃アップにつながるのか、本日の研修からヒントを持ち帰っていただき、明日からの実践に役立てて欲しいと思います。」と挨拶されました。

議長には、森本副会長が選出され、事務局から報告あった平成26年度事業報告・収支決算報告並びに平成26年度全国研修大会報告・収支決算報告及び小玉監事が監査報告を行い承認され、平成27年度事業計画(案)及び収支予算(案)を原案どおり決議しました。任期満了に伴う役員改選が行われ役員6名全員再任となりました。

新しい形の

特別支援学校高等部について!!

北海道教育委員会は、特別支援教育進路指導協議会を開催し、「道立特別支援学校高等部の在り方検討会議」において検討した結果報告会を次のとおり、開催しますので、是非参加願います。申込は、①所属団体②氏名③参加希望会場を開催期日の4日前までにFA

X願います。

【日程会場】

渡島 平成27年7月6日(月)15:20~16:30
渡島合同庁舎402号会議室

十勝 平成27年7月7日(火)15:20~16:30
十勝合同庁舎3階講堂

空知 平成27年7月7日(火)15:20~16:30
空知合同庁舎4階講堂

上川 平成27年7月8日(水)15:20~16:30
上川合同庁舎3階講堂

胆振 平成27年7月9日(木)15:20~16:30
登別市民会館中ホール

日高 平成27年7月21日(火)15:20~16:30
平取養護学校

石狩 平成27年8月7日(金)15:20~16:30
静内ペテカリ分園分校体育館

(留萌・根室・オホーツク・檜山・宗谷・後志・釧路は6月開催のため掲載を省略)

【問合せ先】北海道教育庁 学校教育局
特別支援教育課 学校教育指導グループ

電話 011-204-5774

FAX 232-1049

第50回NHK障害福祉賞

“あなたの体験記録や教育・福祉の実践記録”を募集します

募集内容

第1部門 障害のあるご本人の部門

学校や施設での生活、自立や就労への挑

戦、自分で生きてきた道などあなた自身の体験記録をお寄せください。

第2部門 障害のある人とともに歩んでいる人の部門

教育・指導の実践、親と子の成長の記録、仕事や行事を通しての交流など、ともに生きてきた体験記をお寄せください。

募集期間 7月31日(金)迄、当日消印有効

応募規定 ・未発表の作品

・著作の職業人以外の方
・字数は8千字以内など

応募方法 応募要項記載の応募票に記入して作品に添付して応募願います。

賞 最優秀 全作品から一編 賞金50万円

優 秀 各部門から二編 賞金20万円

佳 作 各部門から若干 賞金5万円

矢野賞 全作品から一編 賞金20万円

応募先・問合せ先

〒150-0041

東京都渋谷区神南1-4-1

第七共同ビル

NHK厚生文化事業団「障害福祉賞」係

電話 03-3476-5955

HP <http://www.npwo.or.jp>

「市民後見人」養成講座開催

障害者の親・福祉関係者・司法関係者で法人後見を担うNPO法人を立ち上げその法人で後見業務を手伝って頂く市民の方に後見制度の理解を深めて頂くための講座が開催されま

す。気軽に参加をお願いします。

内容 後見業務に必要な知識の勉強会（民法・虐待防止法・総合支援法・介護保険法・障害者権利条約など）

日時 平成27年9月3日から平成28年7月7日（全23回）

場所 札幌弁護士会館他

対象者 ① NPO法人ふくろう成年後見センターの下で障害者や認知症の方の後見業務における履行補助者を希望される方

② 成年後見業務の勉強を希望される方
③ 成年後見に興味をお持ちの方

講師陣

松泉学院光増総合施設長・障がい者支援施設陽風細木施設長・元バウムハウス宮地施設長・ひかり福祉会石田ケースワーカー・手稲相談支援事業所杉田所長など総勢25名

受講料 1万円（全23回分）

締切 7月20日（月）

問合先

札幌市中央区北1条西10丁目
原田ビル303 西村法律事務所内
NPO法人ふくろう成年後見センター
TEL 011-272-4051

今後の予定

8月8日（土） 第60回北海道手をつなぐ育成会
全道大会・北広島大会
8月24日（月） 於：北広島市芸術文化ホール他
障がい者授産施設・通所事業所
パネル展
26日（水） 於：北海道庁ロビー

AIU 生活サポート総合補償制度のご案内

安心を
お届けします

2007年4月に日本で誕生した知的障害児者と自閉症児者専用の保険です。

AIUの普通傷害保険（2015年1月現在の内容です。）

（知的障害者等福祉団体傷害保険特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット）

病気やケガまたはその検査のため入院したとき（保険期間中に開始した入院の4日目から30日限度）

入院給付金（付添介護保険金、差額ベッド費用、入院諸費用、入院一時金）

他人にケガをさせたり、他人のものを壊して法律上の賠償責任を負ったとき（国内外補償）

個人賠償責任保険金：1事故1億円限度（自己負担金額なし）

ケガをしたとき

死亡・後遺障害・入院・通院・手術保険金

地震・噴火・津波危険補償特約セット

病気で死亡したとき

葬祭費用保険金

お問合せ先）株式会社ジェイアイシー北海道支店
〒060-0051 札幌市中央区南1条東2丁目
8-2 SRビル4F
TEL：011-221-7009 FAX：011-221-1704
http://www.jicgroup.co.jp

引受保険会社）AIU損害保険株式会社札幌支店
〒060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目
1-2 アーバンネット 札幌ビル 4階
TEL：011-204-7510 http://www.aiu.co.jp
受付時間：午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

北海道知的障害児者生活サポート協会
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目
かでの2・7 4階 北海道手をつなぐ育成会内
TEL：011-251-0855 FAX：011-251-0804
(A-000506)

病気・ケガの入院

個人賠償補償

被害事故の解決

障がいのあるご本人と、そのご家族・施設従事者のための総合保険です。

ぜんちの
あんしん保険

平成25年料率改定

少額短期健康総合保険（無告知型）2012年創設

*この広告は商品の概要を説明しております。ご契約の際には必ず「パンフレット」
「重要事項説明書」をご確認ください。

詳しい資料のご用命は、下記代理店へお願いいたします。

〇取扱代理店

有限会社オフィスブレイン

TEL 011-207-2522

〒060-0032 札幌市中央区北2条東3丁目2番地
札幌セントラルビル2F

〇引受保険会社

ぜんち共済株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-5-8
岩本町シティプラザビル 5F